

きょういくしえんだより



「電気と私たちの暮らし～プログラミング～」

出前授業～敦賀西小学校6年生編～



2月17日(月)に6年生の出前授業にお伺いしました。

はじめに、プログラミングとは動作の手順を表すことだということ、機器の使い方の説明を聞いてもらいました。児童用タブレット(iPad)とMESH(メッシュ)という教材を無線でつなぎ、実際にプログラミングの体験を進めました。



6年2組



6年1組

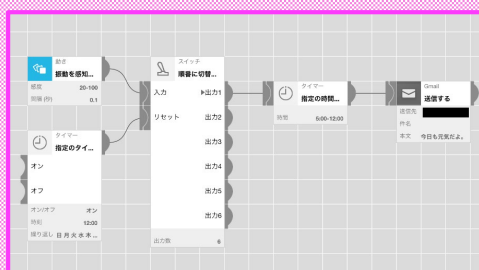


6年2組

いくつかの簡単なプログラムを実際に試した後、ペアで問題カードにチャレンジしました。2人ペアで考えを出し合いながらタブレットの画面上でプログラムを組み立て、LEDを好きな色に光らせたり、ピアノなどの音を出したりするプログラム作りに挑戦しました。最後に人感センサーを使って人の動きに合わせて音を鳴らすことができるプログラムも見てもらいました。

1人暮らしの親の安否を自動で確認する見守りセンサー

例



6年1組



6年1組

～今日の講師: 重神先生より～

電気をむだなく節約して使うことにプログラミングが役立っていることを学んでくれました。

学校の廊下やトイレにも人感センサーを利用した照明が使われていますね。身の回りの電気製品にはプログラムが組み込まれているものがたくさんありますよ。

